

令和5年度 授業計画
経営管理科 3年D組

教 科	商 業	科目(単位)	ビジネス情報 (4単位)	選択相手科目	財務会計 II
使用教科書	ビジネス情報 新訂版 (実教出版)				
授業形態	通常授業 • 分割授業 • T T				

1 科目の目標

情報通信ネットワークの導入やソフトウェアの活用に関する知識と技術を習得させ、情報を効率的に処理することの重要性について理解させるとともに、ビジネスの諸活動においてコンピュータを適切に運用する能力と態度を育てる。

2 科目の内容と授業の進め方

- ・業務の情報化の必要性、情報通信ネットワークの導入と運用及びデータの保護を取り扱い、オフィス業務において情報通信ネットワークを効果的に活用するための基礎的な知識と技術を習得する。
- ・ビジネスに関する情報を表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを利用して管理、分析、活用する知識や技術を習得する。
- ・ソフトウェアを利用したビジネス情報システムの開発について理解し、コンピュータを活用して業務を合理化、自動化するなど積極的に推進する創造的な能力と態度を育てる。

3 学習の方法

- ・表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアなどの活用に関する基礎的な知識と技術を学んでください。
- ・授業の展開に応じ、卒業作品などを作ります。

4 課題・補習について

- ・隨時、問題集の点検や毎時間の進度の確認をします。
- ・検定試験の前には、希望に応じて補習を実施します。

5 資格・検定試験

- ・全商ビジネス文書実務検定 1級
- ・全商情報処理検定 ビジネス情報部門 1級

経営管理科 3年D組

教 科	商 業	科 目(単位)	ビジネス情報(4単位)	選択相手科目	財務会計II
-----	-----	---------	-------------	--------	--------

6 年間の学習計画

月	単 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4	第1章 ビジネスと情報 1. 情報化社会とビジネス 2. ネットワークとビジネス 第2章 情報通信ネットワークの活用 1. ネットワークの基礎 2. ネットワークの構築と管理 3. サーバ管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスと情報の関係、企業で利用されている業務システムを学ぶ。 ・新しいビジネス形態の進展やその課題について学ぶ。 ・情報通信ネットワークや設定に関する知識を理解する。 ・ファイルの共有やアクセス権の設定などサーバの管理に関する基礎的な知識を習得する。 ・セキュリティ管理やデータ管理、ネットワークの安全性を維持するために必要な知識や技術を習得する。 	行動観察 提出物 小テスト
5	4. セキュリティ管理 第3章 表計算ソフトウェアの活用 1. 集計処理 2. オペレーションズリサーチの基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート間の集計やグループ集計などの技法を理解する。 ・シミュレーションや線形計画について機能を学習し最適な解き方を理解する。 	行動観察 提出物 小テスト 前期 中間考査
6	3. ビジネス計算	全商ビジネス文書実務検定 1級	行動観察 提出物 小テスト
7	4. 手続きの自動化	<ul style="list-style-type: none"> ・販売分析や財務関数などを用いた分析方法を理解する。 ・手続きの自動化や方法を身に付ける。 	前期 期末考査
8			
9			
10	第4章 データベースソフトウェアの活用 1. ビジネス情報とデータベース 2. データベースの利用 3. SQLの操作	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの特徴や基本的な機能について、身近な例を示して理解する。 ・SQLを用いた操作方法を習得する。 	行動観察 提出物 小テスト
11		全商ビジネス文書実務検定 1級	
12			後期 中間考査
1	第5章 ソフトウェアを活用したシステム開発 1. システム開発の基礎 2. アルゴリズムの基礎 3. 表計算ソフトによる開発 4. データベースソフトによる開発	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発における代表的な開発モデルと、基礎的知識を学習する。 ・処理の流れを整理するための基礎的および応用的な手法を習得する。 ・マクロ機能を用いた開発の基礎を学習する。 ・データベースソフトウェアを利用し、システムを構築する手法を身に付ける。 	行動観察 提出物 小テスト 学年末考査
2		全商情報処理検定 ビジネス情報部門 1級	